

平成29年度2月補正予算案について

30/2/8
財政課

今回の補正予算は、生産性革命やTPP等対策などの国の補正予算に呼応し、公共事業等の速やかな執行を図るとともに、「とちぎ創生15戦略」に位置付けた地方創生に向けた取組等を推進するものである。

また、歳入歳出について現段階における見込みにより精査を行い、今後の財政運営の安定に資するため、財政調整基金の涵養を図ることとして編成したものである。

I 一般会計歳入歳出予算補正の内訳

1 補正額	▲ 94 億	8,876 万円
うち国補正分	245 億	1,756 万円
通常分	▲ 340 億	632 万円
2 補正後累計	8,089 億	8,147 万円
【28年度2月補正後予算額	8,056 億	8,325 万円 比 100.4%】
3 補正の財源		
(1) 県税	20 億円	
(2) 地方消費税清算金	▲ 21 億	1,700 万円
(3) 地方譲与税	▲ 20 億円	
(4) 地方交付税	6 億	92 万円
(5) 国庫支出金	37 億	6,644 万円
(6) 繰入金	▲ 81 億	5,819 万円
(7) 繰越金	30 億	8,122 万円
(8) 諸収入	▲ 42 億	7,669 万円
(9) 県債	▲ 23 億	3,200 万円
(10) その他		▲ 5,346 万円

※ 29年度末県債残高見込み 1兆 1,169 億 8,434 万円
 (臨時財政対策債除く 5,718 億 9,093 万円)

4 歳出の主な内容

・職員費	▲ 2,993 百万円
・退職手当	▲ 3,127 百万円
・公債償還費	▲ 4,257 百万円
・基金積立金	1,974 百万円
・公共事業費	14,984 百万円
・建設事業費	▲ 3,402 百万円
・災害復旧事業費	▲ 1,578 百万円
・直轄事業負担金	▲ 1,924 百万円 など